

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	玉城 武光(日本共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 雇用対策と多様な人材確保について

#### (1) 雇用機会の創出・拡大と求職者支援について

- ア 非正規雇用の実態と、全国との比較を問う。
- イ 正規雇用化サポート事業で従業員の正規雇用化率は何%改善されたか。
- ウ 非正規労働者処遇改善事業で、非正規労働者等従業員が働きやすい職場に改善されたか。
- エ 若年者の離職率の推移(平成24年から平成28年まで)と、離職の要因を問う。
- オ 若年者総合雇用支援事業や若年者ジョブトレーニング事業等で、若年者の早期離職は抑制されたか。

#### (2) 県及び県内市町村職員の非正規雇用の推移(平成24年から平成28年まで)を問う。

#### (3) 県内労働者の賃金実態はどうなっているか、全国との比較を問う。

### 2 高校中退の若者支援について

#### (1) 高校中退の実態と推移及び要因について問う。

#### (2) 高校生のアルバイト問題について

- ア 高校生の貧困調査はどうなっているか。
- イ 高校生は、何のためにアルバイトをしているか、その要因を問う。
- ウ アルバイトが中途退学の要因になっていないか、見解を問う。

#### (3) 教材費など校納金が納めきれない高校生に支援が届くような就学援助制度や給付型奨学金制度等の創設は考えられないか、見解を問う。

### 3 高齢者福祉施策の推進について

#### (1) 認知症施策の推進と社会参加の促進について

- ア 新オレンジプランの基本理念「認知症の人が住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す」を踏まえ、地域の中で認知症の人とその家族を支える「見守り、声掛け、相談、支援」の仕組みづくりを推進すべきであるが、どうか。
- イ 医療介護連携による認知症の早期診断、早期対応の体制整備を図るべきであるが、どうか。

#### (2) 地域包括ケアシステムの構築と介護人材の確保について

- ア 地域包括ケアシステムと整合する介護保険事業計画を策定する。これらの計画・策定過程に市民・関係団体の参画を図るべきであると考えるが、どうか。
- イ まちづくりと一体となり、入院・通院・入所・通所及び訪問の最適形態で、診療・看護・リハビリテーション・介護サービス提供基盤を整備することが必要だと考えるが、どうか。
- ウ 地域包括支援センターの機能強化を図るため、県直営の基幹型センターを設置し、医療・介護・住宅・福祉などの施策連携による総合的な支援機能を強化することが必要だと考えるが、どうか。

#### (3) 養護老人ホームの施設整備、適正な入所措置について

- ア 低所得・要介護(要援護)高齢者が安心して暮らせる場を確保するため、養護老人ホームの施設整備及び機能強化並びに職員配置を改善すること。また、「一般財源化」以降、顕著になった「措置控え」によって「定員割れ」を生じている養護老人ホームについて実態はどうか。また、利用者の必要性に対応する適正な入所措置を行うことが必要だ

と考えるが、どうか。

- (4) 有料老人ホームやサービスつき高齢者住宅等における高齢者の権利保障のために、虐待防止や防災の観点での実態把握をしているか。そして必要な指導は行われているか。
- (5) 特別養護老人ホームの施設整備について
  - ア 入所待機者は何名か、全ての待機者が入所できる施設整備の計画を伺う。
  - イ 平成29年度の施設整備と入所できるのは何名なのか。
- (6) 介護職員の処遇改善について
  - ア 介護職員の介護報酬処遇改善の実施状況を伺う。
  - イ 介護職員離職ゼロになるよう介護関係労働者の抜本的処遇改善策を問う。
  - ウ 介護職場における労働法令違反を根絶するために、労働行政と連携した職場の点検・改善等の指導・監督を行っているか。
- 4 農林水産業の振興について
  - (1) おきなわ型農産物ブランディング推進事業について伺う。
  - (2) 農業次世代人材投資事業について伺う。
  - (3) オキナワモズクの生産底上げ技術開発事業について伺う。
  - (4) 県産水産物の海外市場拡大事業について伺う。
- 5 沖縄県官民一体ニューウェーブ人材育成事業について伺う。
- 6 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	宮城 一郎(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事訪米行動について</p> <p>(1) 今回で3回を数える知事の訪米行動だが、アクションプランの今後の展望を伺う。可能であれば、ホワイトハウス、連邦議会、研究機関、米国民向けといったカテゴリー別に説明いただきたい。</p> <p>(2) 対米国以外に国連やアジア、日本国内向けに沖縄の現状に対する理解を広げていく計画はあるか。</p> <p>(3) 昨年末のMV22オスプレイ墜落事故に関連して、訪米中、連邦議会関係者から得た「乗務員の行方不明情報」の真偽について、県が把握するところを伺う。</p> <p>2 在日米軍基地内の飲酒・酒気帯び運転の罰則について</p> <p>(1) 県内紙、12月31日付「在日米軍基地内 一飲酒運転緩い基準」、及び1月23日付「在日米軍 一飲酒運転 基地内統計なし」について、県の把握するところを伺う。</p> <p>(2) 米軍構成員等の罰金未収について、沖縄県が総合的に把握する必要性はないか。</p> <p>3 普天間高校の旧西普天間住宅地区跡地への移転事業について</p> <p>(1) 財源確保の(国庫補助とする)ため、これまで内閣府と2回の意見交換を行ったが、計画実現のための努力として、交渉のための戦略、交渉頻度、熱意は十分であったとの認識か伺う。</p> <p>(2) 11月25日の宜野湾市に対する回答以後、現在の宜野湾市の対応についての把握、連携はどのような状態なのか。</p> <p>(3) 今後の県対応の方向性を伺う。</p> <p>4 那覇空港観光案内所の民間委託について</p> <p>(1) 今回の民間委託の方向性に至った理由と経緯を伺う。</p> <p>(2) 沖縄観光コンベンションビューローの自主財源について伺う。</p> <p>5 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 県政課題と市町村課題について</p> <p>ア 去る1月の宮古島市長選挙、2月の浦添市長選挙があったが、それぞれの自治体有権者が最も重きを置いていた課題は何であったか、知事の所見を伺う。</p> <p>イ 知事が考えるこれらの課題に、県政はどのような策を講じてきたのか伺う。</p> <p>ウ 今後、各自治体の課題に、知事または県政はどのようにコミットメントしていくのか展望を伺う。</p>			

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	瑞慶覧 功(おきなわ)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 知事の政治姿勢について  
東京MXテレビ番組「ニュース女子」の沖縄ヘイト問題について知事の見解を伺う。
- 2 基地問題について
  - (1) 住宅防音事業問題の解決に向けた住民総決起大会について見解を伺う。
    - ア 嘉手納飛行場周辺のコンター拡大及び告示の引き上げをすることについて
    - イ 外来機訓練の増加などの特殊事情を勘案するよう求めることについて
    - ウ 75W区域内の建具復旧工事を実施し、住宅防音事業予算を増額することについて
  - (2) 第3次嘉手納基地爆音差止訴訟原告団による「沖縄防衛局のコンター見直しに関する要請書」に対する見解を伺う。
    - ア 防衛大臣及び沖縄防衛局に対し、嘉手納基地周辺における騒音コンターの改定作業の中止を求めることについて
    - イ 米軍機の騒音から住民の健康、睡眠、生活を保護することを目的とした、騒音及び被害実態調査を実施することについて
    - ウ 環境大臣に対し、「航空機騒音に係る環境基準について」の見直しを求めることについて
- 3 ヘイトスピーチの対策法案について
  - (1) 2016年5月24日に可決成立したヘイトスピーチ対策法について伺う。
  - (2) 連日、大音量で那覇市役所前や県庁周辺を街宣車で翁長知事や地元新聞社を誹謗中傷し、中国をシナ呼ばわりして脅威をあおっている団体がいる。観光立県沖縄のイメージを大きく損ねている。ヘイトスピーチではないか。警察の見解と対応を伺う。
  - (3) 県民広場等で開かれている集会は、右翼の行き過ぎた妨害が目立つが警察の見解と対応を伺う。
  - (4) ヘイトスピーチ対策法では「適法居住」要件によって沖縄出身者は対象とされていない。削除を求めるべきではないか。
- 4 政治的弾圧による不当逮捕・勾留問題について  
日本国際法律家協会は、声明の中で「政治的言動として保障されるべき市民運動に対して警察官や海上保安官が暴力をふるい、さらには刑事罰を利用して弾圧するなど、民主主義国家であってはならない野蛮な国家行為が安倍自公政権下では公然と行われていることを批判せざるを得ない。とりわけ沖縄平和運動センターの山城博治氏などを「公務執行妨害罪」、「傷害罪」、「威力業務妨害罪」などで逮捕、勾留、起訴するなど、沖縄で生じている政治弾圧に関しては、警察や検察、裁判所にも重大な責任がある。」と断じ、その他釈放を求める刑事法研究者56名の緊急声明や落合恵子さんを初めとするジャーナリスト、海外でもノーベル平和賞を受賞している世界最大の国際人権団体、アムネスティも釈放を要求し、ワシントンポストでも報道されています。
  - (1) 微罪にも関わらず、4カ月以上の長期にわたり勾留する理由、根拠は何か。
  - (2) 山城さんは悪性リンパ腫を患い病院で治療を受ける必要がある。家族への接見も許されず、長期勾留することは人権侵害ではないか。
- 5 口きき、人事介入問題について
  - (1) 真相究明は必要であるが、何より再発防止策が必要である。政治家や公務員の倫理規定を厳格化し、条例に定めるべきである。県教育委員会の教員採用、県の職員採用、公共事業等に係る口きき防止策について伺う。

(2) 教育庁人事のあり方について、適切な人事はどうあるべきか伺う。

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	玉城 満(おきなわ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 沖縄問題の本土発信手法について伺う。</p> <p>(2) 沖縄の自立経済に向けた知事の意気込みについて伺う。</p> <p>2 アジア経済戦略関連について</p> <p>(1) 海上物流の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) アジアに向けた沖縄物産の輸出の現状と課題について伺う。</p> <p>(3) 沖縄磁力(海外企業の進出)の現状と課題について伺う。</p> <p>3 文化観光関連について</p> <p>(1) Wi-Fiの現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 国内外ナイト事業の成果と課題について伺う。</p> <p>(3) ウチナー文化の普及促進について伺う。</p> <p>4 公共交通関連について</p> <p>(1) 鉄軌道事業関連技術者育成について伺う。</p> <p>(2) ロープウェイ導入について伺う。</p> <p>5 環境関連について</p> <p>(1) サンゴ礁の白化問題について伺う。</p> <p>(2) 県内漁港に放置されている廃船について伺う。</p> <p>6 教育行政について</p> <p>(1) いじめ問題の対策と課題について伺う。</p> <p>(2) 各競技の県外派遣について伺う。</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	仲宗根 悟(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢に関して</p> <p>(1) 知事は、県政運営方針で「経済発展」「生活充実」「平和創造」の3つの視点から施策を展開するとし、本県の山積する課題に臨む姿勢が強く感じられるものです。改めて県政運営に取り組む決意を伺う。</p> <p>(2) 県は、2021年度までの観光客1200万人、観光収入1.1兆円へ目標を定めたとし、観光客の消費需要を取り込み、県内商業の活性化に期待がかかりますが、その一方で宿泊施設や交通手段の確保等受け入れ態勢の充実が求められてくると思うがその取り組みについてはどうか。</p> <p>(3) 知事は、「普天間飛行場の5年以内の運用停止を含めた危険性の除去について政府に強く求めてまいります」としています。ここへきて、安倍総理は「難しい状況」と困難視したとしている。閣議決定し「全力で取り組む」としながら放置した責任は重い、県の見解を伺う。</p> <p>(4) 知事訪米は、米国政府、連邦議会へ直接沖縄の現状を伝えるという点では意義深いものです。知事自身、回を重ねるごとに変化が感じられるとしていますが、どのような感触を得られたか。</p> <p>2 雇用失業対策に関して</p> <p>(1) 本県の雇用、失業の現状はどのようになっているか。</p> <p>(2) 正規・非正規雇用労働者の実態はどうか。</p> <p>(3) 若年者の離職率の高さ、求人と求職とのミスマッチ等の課題改善の取り組みについて伺う。</p> <p>(4) この春卒業する高校生の就職内定について状況はどうか。</p> <p>3 米軍基地関係に関して</p> <p>(1) 防衛省は、嘉手納基地周辺の騒音コンターの見直しを計画しています。どのような見直しがされるか、また、その根拠について県への説明はどうか。</p> <p>(2) 県は、政府へ「米軍関係事件・事故対策協議会(仮称)」の設置を求めたとしていますが、内容について伺いたい。</p> <p>4 ウチナー文化の普及促進に関して</p> <p>(1) しまくとぅば普及センターの設置目的、活用の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 組踊、琉球舞踊等伝統文化を小学校から触れる機会も大事と思うが、その取り組みについて伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成29年第1回沖縄県議会(定例会)

03月02日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	仲村 未央(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 「漁業権」の設定と岩礁破碎許可について 那覇空港第2滑走路埋立事業の岩礁破碎許可について、その前提となる漁業権の取り扱いについて伺う。同じく辺野古埋立事業についても伺う。</p> <p>2 埋立事業に伴う外来種対策について</p> <p>(1) 埋立土砂に関し、申請書の内容を変更する場合の「変更承認」の必要について伺う。土砂の種類、採取場所、量等の変更に係る法定及び留意事項の知事権限を示されたい。</p> <p>(2) 県外から持ち込まれる埋立土砂に関し、事業者、国、県それぞれの外来生物侵入防止対策について伺う。</p> <p>3 大阪府が2016年7月に行った「子どもの生活に関する実態調査」の詳細分析から、困窮度の高さと「ひとり親家庭」、「非正規雇用の家庭」の関連性が高いことが示された。以下について伺います。</p> <p>(1) 本県のひとり親家庭の割合、非正規雇用の割合と全国比較における本県の特徴を示されたい。</p> <p>(2) 本県が行ってきた実態調査や関連データ等の分析から大阪府の分析結果と共通する傾向は確認できるか。</p> <p>(3) 子供の支援現場に関わる主な次の職種について雇用形態を伺う。保育士、幼稚園教諭、スクールソーシャルワーカー、支援員の正規雇用の割合。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			